



札幌陸上競技協会では大会を支える 競技審判員を募集しています

資格とかあるの
どんな人がなれるの
どうしたらなれるの
規模とか人数は
費用はかかるの



《公認審判員》

スタートの①B級審判員になるには、②審判講習会を受講し③公認審判員として必要な技術と知識を身につけた者。と規程がありそれぞれ競技結果を公正に判定するためルールを理解する必要があります。

競技役員には、トラック競技のスターターや写真判定、跳躍、投てきの記録集計、選手の招集や監察員、風力計測などがあり、マラソンでは安全配慮等の関門員配置など多くの役割があります。1日当たり100人～150人、マラソンではより多くの審判員が競技運営を支えています。

学生時代に選手だった方・箱根駅伝が好きな方・選手の保護者の方・いつもマラソンをTVで見ている方・最近ジョギングを始めた方も、いつもは「見る立場」から「支える立場」となって競技と関わってみませんか、一緒に選手の皆さんをサポートしてくれる方を募集しています。



札幌陸上競技協会では、年間30を超える大会に約50日間を競技役員として各種大会の運営を支えています。主な大会としては、札幌選手権大会、北海道学生陸上競技連盟主催大会、中学校、高校の各体育連盟主催大会、北海道マラソン、はまなす車いすマラソン、札幌マラソン他、などがあります。

あなたも一緒に選手のみなさんのサポートをしてみませんか！

公認審判員資格について

1、B級審判員とは

公益財団法人 日本陸上競技連盟の発行する「陸上競技審判ハンドブック」によると公認審判員資格取得の基準のなかで（4）にB級公認審判員資格取得の基準として次の様に定められています。

- ① 加盟団体の登録会員で18歳に達した者は、B級公認審判員となる資格を有する。加盟団体は、B級公認審判員を希望する者に対して審判講習会を開催し、テスト等の結果、加盟団体の競技会の審判ができると認定された者に資格を与え、B級公認審判員に委嘱する。
- ② 日本学生競技連合に登録する学生に対しては、同連合からの申請に基づきB級公認審判員に委嘱する。
- ③ C級公認審判員でその年度内に18歳に達する者は、B級公認審判員になり得る資格を有する。加盟団体はB級公認審判員の資格取得を希望する者に対して審査し、B級公認審判員に委嘱する。

2、C級公認審判員資格取得の基準

高体連の登録会員で16歳に達した者は、C級公認審判員となり得る資格を有する。ただし、C級を取得していなくても本連盟の登録会員でその年度内に18歳に達する者は、B級を取得することが可能である。

3、公認審判員規程の第3条には、公認審判員は、S級、A級、B級、C級とする。

1、S級公認審判員

永年にわたって審判活動に精励し、熟練した審判技術と知識を有する者。

2、A級公認審判員

数多くの審判活動を通して、より高い審判技術と知識を身につけた者。

3、B級公認審判員

審判講習会を受講し、公認審判員として必要な技術と知識を身につけた者。

4、C級公認審判員

審判講習会を受講し、公認審判員として基礎的な技術と知識を身につけた者。

○それぞれ規定があり、昇格に必要な資格を有した者を加盟団体が審査し、日本陸上競技連盟がこれを委嘱します。

※札幌陸上競技協会では毎年4月に「審判講習会」を行っており、「B級の受講申請」にあたってテスト等は行っていません。

審判講習会と発生する費用について

公認審判員になるには、所属陸上競技協会の審判講習会を受講しなければなりません。札幌陸上競技協会の受講料は無料ですが、日本陸上競技連盟への審判登録料と手帳やカードの発行手数料が発生します。(以下参照ください)

- 1, 既得審判員講習・・・すでに公認審判員の資格を有している方が参加し、その年のルール修正及び競技運営上の確認事項についての伝達講習となります。
講習参加にあたっては審判手帳を持参ください。
- 2, 新B級資格取得講習

受講資格	札幌陸上競技協会登録者で18歳以上の方で、健康面に不安がなく積極性があり協調性のある方 (2026年度の日本陸上競技連盟の登録が必要になりますので、本講習会受講後手続きを行ってください)
必要なもの	筆記用具・ 審判手帳に貼る写真(3.2cm×4.2cm)無キャップ、無背景、カラー、モノクロいずれでも可、但しスナップ写真は不可。
受講料 登録料	受講料は無料です。 登録費用として下記4点が必要費用として発生します。 1, 日本陸上競技連盟(年度登録料) 8,500円 2, “ ” (登録代行手数料) 500円(代行の方のみ) 3, 北海道陸上競技協会発行 手帳発行料 600円(初回のみ) 4, 北海道陸上競技協会発行 審判カード 700円(初回のみ) ○登録申請は基本Webで個人が行います。Web環境の無い方は代行申請手数料として500円の手数料が発生します。3, 4は審判員として必要な用品として初回のみ費用です。(手帳と審判カードは後日お受け取りが必要です)
講習内容	審判員としての心得、ルールおよび審判技術
その他	審判用品として希望者へ斡旋しています。(価格は変わる場合があります) 1, 日本陸上競技連盟 B級バッチ 500円 2, 北海道陸協専用カード用ホルダー 800円 3, 北海道陸協マーク半袖ポロシャツ 3,200円 ○上記3品は申込受付のみになります(後日お受け取りが必要です)

- 3, その他

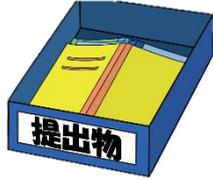
審判講習会は毎年4月の第2か第3の土曜日に実施されます。詳細は札幌陸上競技協会のホームページで確認してください。

(上記各種費用については、2025年4月現在になります)

日本陸連公認審判員を目指そう

- 1,** 札幌陸上競技協会へ「研修審判員」の仮登録をします。

提出書類



- 2,** 審判を希望する大会を選びます。

8/31 北海道マラソン

9/13 札幌陸上競技選手権

10/4 リレーカーニバル

10/5 札幌マラソン

- 3,** 「研修審判員」として業務につきます。(主任審判と一緒にです)



- 4,** 競技の合間にお弁当が支給されます。



- 5,** 大会終了後、1日の交通費(2000円)が支給されます。



- 6,** 審判業務は多岐にわたります。当日主任審判員と一緒にお手伝いいただきます。



- 7,** 円山陸上競技場の開催日は通行証で駐車が可能です。(無料)

車輜通行証

- 8,** 陸上競技場の審判控室があり、交代で休憩します。



- 9,** 控室は雨が当たりませんが、競技は雨天も開催です。雨合羽の用意をお願いします。

貴重品はご自身で管理下さい。肩下げのポシェットバックがあると便利です。

- 10,** 正式な服装はありませんが、基本ジャージ上下でOKです。(大会により服装が指定される場合があります)



- 11,** 「研修審判員」として活動いただいた後、4月の「審判講習会」を受講いただき「B級公認審判員」の申請をします。(申請費用については別途確認下さい)



○写真は実際の大会におけるイメージです。